



取扱説明書

310106

マグネットスイッチ制御

SUPER FA LIFTER

スーパーFAリフター 三相AC200V.(200/400/750ワット)

この度は、スーパーFAリフターをお買い上げ頂きましてありがとうございました。
本機を安全に、能率よくご使用頂くために、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。



注意 取扱説明書は大切に保管し、よく活用してください。
取扱説明書は最終ユーザーに必ずお渡しください。
取扱説明書や警告ラベルを破損・紛失した場合には、ただちに購入店に注文してください。
取扱説明書で使用方法に不明な点や疑問点がある場合は、購入店にお問い合わせください。

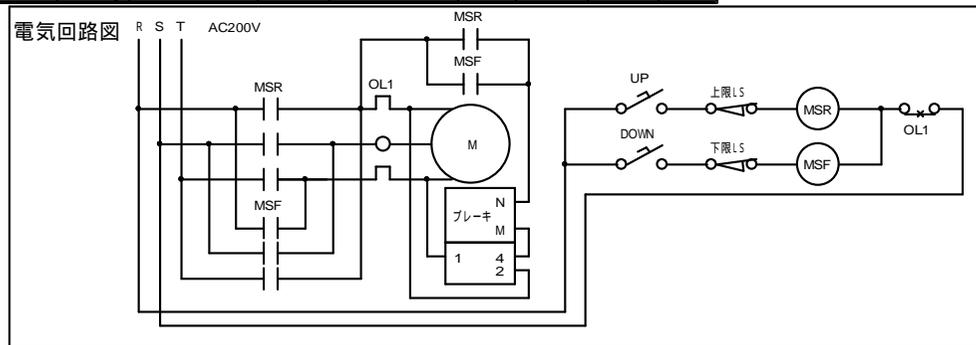
仕様 型式	許容 荷重	テーブル寸法 W×L(mm)	ストローク ST(mm)	テーブル高(mm) MIN~MAX	昇降時間(秒)		モーター 出力	自重 (kg)
					50HZ	60HZ		
HFA-30-0409-20	300kg	400×900	545	155~700	19	16	0.2kw	88
HFA-30-0509-20	300kg	500×900	545	155~700	19	16	0.2kw	91
HFA-30-0609-20	300kg	600×900	545	155~700	19	16	0.2kw	105
HFA-30-0809-20	300kg	800×900	545	155~700	19	16	0.2kw	110
HFA-30-0510J-20	300kg	520×1050	545	155~700	19	16	0.2kw	108
HFA-30-0710J-20	300kg	750×1050	545	155~700	19	16	0.2kw	129
HFA-30-0410-20	300kg	400×1050	790	155~945	28	24	0.2kw	98
HFA-30-0510-20	300kg	500×1050	790	155~945	28	24	0.2kw	101
HFA-30-0610-20	300kg	650×1050	790	155~945	28	24	0.2kw	117
HFA-30-0810-20	300kg	800×1050	790	155~945	28	24	0.2kw	121
HFA-30-0512J-20	300kg	520×1200	790	155~945	28	24	0.2kw	120
HFA-30-0712J-20	300kg	750×1200	790	155~945	28	24	0.2kw	141
HFA-20-0508W-20	200kg	500×800	970	250~1220	28	24	0.2kw	103
HFA-20-0608W-20	200kg	600×800	970	250~1220	28	24	0.2kw	105
HFA-20-0609WJ-20	200kg	650×950	970	250~1220	28	24	0.2kw	123
HFA-10-0508W3-20	100kg	500×800	1450	350~1800	28	24	0.2kw	121
HFA-10-0608W3-20	100kg	600×800	1450	350~1800	28	24	0.2kw	123
HFA-10-0609JW3-20	100kg	650×950	1450	350~1800	28	24	0.2kw	146
HFA-50-0510	500kg	500×1050	750	155~905	22	18	0.4kw	141
HFA-50-0610	500kg	650×1050	750	155~905	22	18	0.4kw	145
HFA-50-0810	500kg	800×1050	750	155~905	22	18	0.4kw	176
HFA-50-0512	500kg	500×1200	860	155~1015	22	18	0.4kw	154
HFA-50-0612	500kg	650×1200	860	155~1015	22	18	0.4kw	159
HFA-50-0812	500kg	800×1200	860	155~1015	22	18	0.4kw	189
HFA-50-0510W	500kg	500×1050	1200	400~1600	36	30	0.4kw	170
HFA-50-0610W	500kg	600×1050	1200	400~1600	36	30	0.4kw	173
HFA-50-0810W	500kg	800×1050	1200	400~1600	36	30	0.4kw	196
HFA-50-1010W	500kg	1050×1050	1200	400~1600	36	30	0.4kw	202
HFA-25-0510W3	250kg	500×1050	1750	600~2350	36	30	0.4kw	210
HFA-25-0610W3	250kg	600×1050	1750	600~2350	36	30	0.4kw	213
HFA-75-0615	750kg	600×1500	990	230~1220	36	30	0.4kw	215
HFA-75-0815	750kg	800×1500	990	230~1220	36	30	0.4kw	226
HFA-100-0510	1000kg	500×1050	500	205~705	22	18	0.4kw	149
HFA-100-0610	1000kg	650×1050	500	205~705	22	18	0.4kw	153
HFA-100-0810	1000kg	800×1050	500	205~705	22	18	0.4kw	188
HFA-100-0612	1000kg	600×1200	780	230~1010	36	30	0.4kw	174
HFA-100-0812	1000kg	800×1200	780	230~1010	36	30	0.4kw	202
HFA-50-0612J	500kg	650×1200	750	155~905	22	18	0.4kw	168
HFA-50-0713J	500kg	750×1350	860	155~1015	22	18	0.4kw	190
HFA-100-0612J	1000kg	650×1200	500	205~705	22	18	0.4kw	176
HFA-100-0713J	1000kg	750×1350	780	230~1010	36	30	0.4kw	204
HFA-150-1020	1500kg	1000×2000	970	280~1250	34	36	0.75kw	450
HFA-200-0914	2000kg	900×1400	750	280~1030	34	36	0.75kw	460

電源電圧
三相、AC200V

モーター定格電流値(A)
50Hz/60Hz
0.2kw: 1.24/1.09
0.4kw: 2.35/2.05
0.75kw: 3.88/3.43

モーター始動電流値(A)
50Hz/60Hz
0.2kw: 4.6/4.2
0.4kw: 9.1/8.3
0.75kw: 16.0/15.1

型式の末尾がJの物は
ジャバラ付きタイプ



品質保証書

お買い上げ日より1年以内もしくは、稼働回数10万回以内にのどちらか早い時期に
正常な状態で使用して故障し、弊社がその欠陥を認めた場合には無償修理致します。

お買い上げ年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

型番 HFA - _____

お客様 住所 _____ 様
お名前 _____

販売店 住所 _____ 様
店名 _____
TEL _____

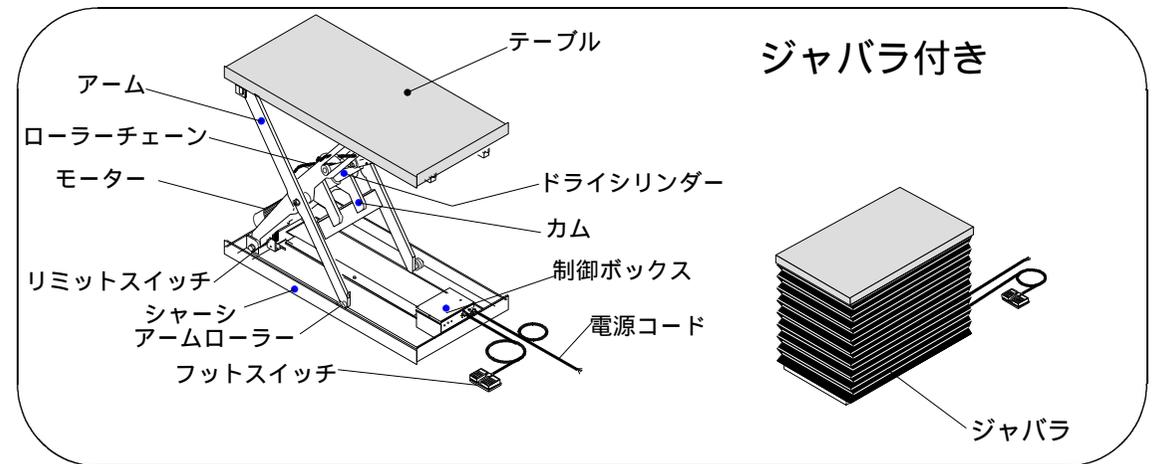
<無料修理規定>

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ販売店が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にご依頼ください。
なお、離島及び遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご贈答品等で、お買い上げ販売店に修理依頼ができない場合には、本書に記載されている本社もしくは各営業所、サービスセンターにお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、及び損傷。
(ロ) 組立・取り付け不備による故障、及び損傷。
(ハ) お買い上げ後の場所移動、落下等による故障、及び損傷。
(ニ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変・公害による故障及び損傷。
(ホ) 本書の提示がない場合。
- 日本国以外で使用された場合、すべてに責任を負えません。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてはご不明な場合は、お買い上げ販売店または本書に記載の本社もしくは各営業所、サービスセンターにお問い合わせください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社**
〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号
お客様相談室 ☎ 0120-509-849
E-mail: techno.center@trusco.co.jp
<http://www.orange-book.com/>

1 各部の名称



2 据付

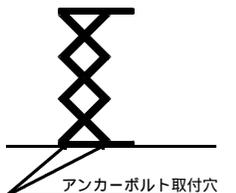
屋内に据え付けてください。(塵埃の少ない、水、蒸気のかからない場所)
周囲温度 0~40 周囲湿度 85%以下 高度 1000m以下



危険 運搬、設置、配管、配線、保守、点検、は専門知識と技能を持った人が実施してください。感電、けが、火災、装置破損のおそれがあります。
爆発性雰囲気中では使用しないでください。

高揚高タイプのシャーシには、転倒防止用の取り付け穴(4-13)が明いていますので、頑丈で水平な面にアンカーボルトで固定してください。

該当機種 (- 200 - W、 - 100 - W3)
(- 500 - W、 - 250 - W3)



3 安全上の注意事項

リフターを運搬される場合は、テーブルを下限まで降ろし、シャーシ底部にロープを掛けて吊り上げるか、フォークリフトでシャーシ底部をすくい、水平に運搬してください。

倒さないでください。

許容荷重以上は載せないでください。

屋内専用です。屋外には設置しないでください。

傾斜地では使わないでください。転倒事故のおそれがあります。

積載物の移載時の許容荷重は右図の $1/4$ は $1/2$ で設定してください。

改造してのご使用はおやめ下さい。やむをえず、改造される場合はご相談下さい。

積み荷はテーブル面からはみ出ないように、又片荷や集中荷重にならない様

均等に荷積みしてください。(テーブル面のほぼ中央の2/3以上を覆うこと)

リフターの可動、昇降部分は危険です。絶対に手足を入れないでください。メンテナンス時

には、挟まれないよう二重三重の安全対策を設けてください。

本機は防水仕様ではありません。水気のある雰囲気で使用しないでください。

ピットにリフトを入れる場合には、湧き水や雨水が流れ込み感電のおそれがあります。

排水設備・点検用のスペースを確保してください。

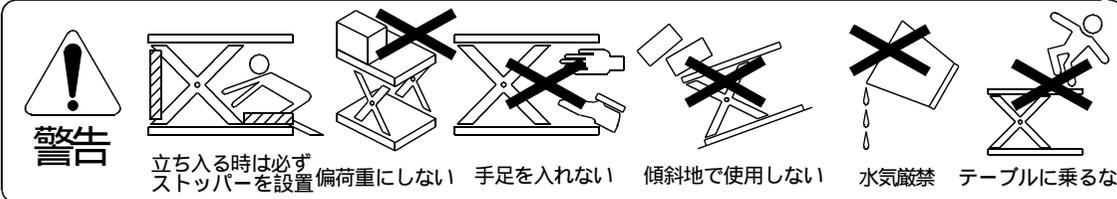
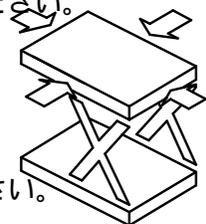
ジャバラにさわったり、水を掛けたり、火気を近づけたりしないでください。

長期間使用しない時や、メンテナンス時には必ず電源を切ってください。

溶接作業を行う場合にはモーター等の電気部品を全て外してください。

子供にさわらせないでください。

異常を感じたら直ちに買い求めの販売店にご連絡ください。



警告

立ち入る時は必ず
ストッパーを設置 偏荷重にしない 手足を入れない 傾斜地で使用しない 水気厳禁 テーブルに乗るな

4 操作方法

1, 電源コードを電源(三相、AC200V)に接続してください。

注意

- 配線の長いときは電圧降下が大きくなります。電圧降下が2%以下となるような電線の太さを選定してください。
- 電源接続後モーターが逆転している(UPを押しても下降する)ようであれば、逆相運転になっていますので、電源線の緑以外の2本を入れ替えてください。
- 仕様欄の電流値を参考に電源ラインの選定をお願いします。



- フットスイッチの"UP"を踏むと上昇し、放すと停止します。
- フットスイッチの"DOWN"を踏むと下降し、放すと停止します。
- 上限・下限に達したらリミットスイッチの働きで自動的に停止します。

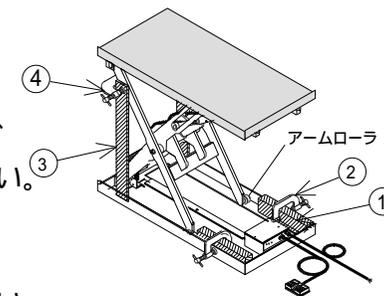
注意

- 規定の最大使用頻度 80(30)回/時間・最大起動頻度 10(4)回/分を超えないよう十分余裕をもってご使用ください。()内は750ワットタイプ
- 上昇端・下降端のリミットスイッチは出荷時に限界値で設定してあります。調整する場合は限界値を越えないように注意してください。限界値を越えますとオーバーランして、ドライシリンダーに衝突荷重が掛かり、繰り返し使用しますと動かなくなるか、破損の恐れがありますので注意してください。
- 昇降スタート時、停止時に電磁ブレーキの開閉音(カッ)がしますが異常ではありません。
- リミットスイッチが何らかの理由で正常に作動しなかった場合、フットスイッチの「UP(DOWN)」を押していても最高点(最低点)に達しそのまま下降(上昇)する場合があります。

5 保守・点検時の下降防止安全対策

保守・点検などリフト内に入るときは、テーブル上の荷物や治具を降ろし、下降防止ストッパーを設置して電源を切り、テーブルやアームが下降して手足を挟まないように二重三重の安全対策を施してください。ストッパー等を設置しないとテーブルが下降して死亡災害のおそれがあります。

- テーブル上の荷物や治具を降ろす。
- テーブルを半分以上上昇させてください。ジャバラ付きの場合は、テーブル側のビス4本を外してジャバラを降ろすか、シャーシ側を捲り上げてください。
- 左右のアームローラにストッパー(角材)を噛まし、アームが下降しない様に、且つストッパーがずれないようにシャコ万力でしっかり固定してください。
- アーム支点軸側の端にストッパ(鋼材)2本を垂直に立て、シャコ万力でしっかり固定してください。
- 電源を切ってください。
ストッパー、シャコ万力等はお客様でご用意ください。



危険

テーブルをクレーン等で吊り上げる場合はローラチェーンがたるみますので噛み込みに注意してください。型式にWの付いているタイプは構造が異なる為、アームは開きません、無理に広げると破損する恐れがあります。

6 保守点検

点検は必ず無負荷の状態にし、内部を点検するときは前記の下降防止安全対策を施してから行ってください。日常点検により万一異常が発見された場合、直ちに運転を停止し原因を調査の上、対策処理を行ってください。

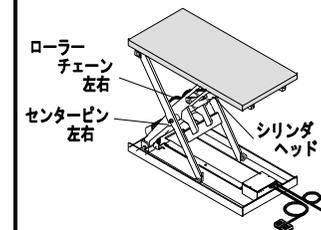
日常点検

- リフトの昇降動作に異常はないか。
- 周囲に傷害物はないか。
- 本体外観上に異常はないか。
- 異常音や異常発熱はないか。

定期点検(一ヶ月毎)

- 各接続部のボルト、ナット等の破損やゆるみはないか。
- 溶接部の亀裂や破損はないか。
- 電気配線等に亀裂や破損はないか。
- 回転部やローラチェーンにグリースを塗布してください。(型式にWの付いている機種は必要ありません。)

グリースアップ箇所



ドライシリンダーのギヤ部とボールねじ部には長寿命グリースを封入していますから、補給なしで長時間安心してご使用頂けますが、2万時間または1年を目安にオーバーホールを実施して頂くか、ドライシリンダーを新品に取り替えてください。

電磁ブレーキの点検

ブレーキの機械的寿命は200万回と長寿命になっていますが、ブレーキを長時間使用すると、ブレーキライニングが摩耗し、ブレーキが解放できなくなります。次の手順でギャップGの点検を定期的に行ってください。前記の下降防止安全対策をしてブレーキカバーを外し、固定鉄心と可動鉄心の間にギャップゲージを挿入してギャップを測定し、限界値0.5mmに近づいていたら次の手順で調整してください。組付ボルト少し弛めて、固定板を反時計方向にいっぱいまで回した後、再び組付ボルトを締め込んでください。締め終わった後、ギャップGを測定し0.15~0.25mmの間にあることを確認してください。(この作業でギャップは0.3mm小さくなります。)カバーを取り付けて終了です。

